

USEN、神奈川県教育委員会との協定締結 神奈川県立の特別支援学校 27 校に 「USEN おもてなしキャスト」を無償提供 ～支援が必要な方々にも伝わるアナウンスを目指す～

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：宇野 康秀）のグループ会社である株式会社 USEN（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田村 公正、以下、USEN）は、神奈川県教育委員会と本日 2 月 1 日、神奈川県立の特別支援学校における防災対策の充実に寄与することを目的として、その連携と協力に関する協定を締結しましたのでお知らせします。また本日、神奈川県において同様の記者発表を行います。

なお、協定に先立ち、USEN の無償提供により、神奈川県立の特別支援学校 27 校に「[USEN おもてなしキャスト](#)」（アナウンスアプリ）を導入しました。今回の取り組みにより、分かりやすく聴き取りやすい音声で児童・生徒等の迅速な避難につなげるとともに、防災訓練に用いることで防災教育の充実、防災意識の向上を図ります。



■導入事例紹介

神奈川県立あおば支援学校 (<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/aoba-sh/>)

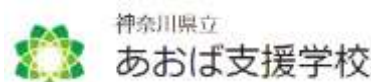
毎月行う防災訓練では、担当の先生が避難指示などをマイクで放送してきたのですが、2021 年 10 月以降、毎月の訓練で流れるすべての放送に「USEN おもてなしキャスト」の音声を使っています。

児童・生徒からは「分かりやすく、聴き取りやすいから、避難しやすい」という声があり、先生からは「児童・生徒の避難誘導に専念することができて、いざというときにも心強い」と好評を得ています。

「USEN おもてなしキャスト」を利用し始めたことで、児童・生徒や先生の防災への意識・関心も高まりました。

※詳細はこちら：

<https://usen.com/csr/social/>



■神奈川県教育委員会からのコメント

特別支援学校学習指導要領（小学部・中学部は2017年4月公示、高等部は2019年2月公示）には、「防災」に関する指導内容として、例えば「日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活を心がけること」などが示されています。

神奈川県立相模原中央支援学校では、防災の宿泊学習を行った際、「USEN おもてなしキャスト」を使って、生徒の避難・誘導を行いました。

同アプリは、クリアな音声で聴き取りやすく、また、初期設定されている定型文の他に、オリジナルで児童・生徒等の実態に合わせた指示をアナウンスすることができるため、生徒がすぐに理解して避難することができました。

今後も、障がいのある児童・生徒や地域の方々への安全に貢献できるよう、各学校において、家庭や地域と連携を図りながら「USEN おもてなしキャスト」を様々な場面で活用していきたいと考えています。



今後も、USEN は神奈川県教育委員会との協定のもと、災害時に特別な支援が必要な方々にも伝わるアナウンスを提供できるように進めてまいります。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS 広報部 櫻井
TEL : 03-6823-2010 E-MAIL : unhdpr@usen-next.jp